



2009～2010年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 江瀬一秀 幹事 小野嘉之 クラブ広報委員長 岩瀬正芳

例会日時：毎週木曜日 12:30～13:30

例会場：グランプラザ中津ホテル TEL：0979-24-7111

事務局：〒871-0025

大分県 中津市 殿町1383-1 中津商工会議所2F

TEL：0979-22-9716 FAX：0979-22-9722

メールアドレス：office@n-heisei.org

ホームページ：<http://www.n-heisei.org>

第962回例会 平成22年 1月 7日(木)



2009～2010年度
国際ロータリー・テーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

John Kenny



本日の例会プログラム 新年例会「新年会」クラブ管理運営委員会 親睦担当

18:30 (於) 嘉乃

◎次回例会プログラム 会員卓話「仕事と趣味とパソコン」 二反田新一会員

前回（第961回例会）の記録

平成21年12月24日(木) 12:30～

■ゲスト

別府大学 国文学科4年
ニマ氏

■ビジター

中津中央RC
間地健一君

■出席報告

会 員 数	25名
免 除 者 数	0名
対 象 者 数	25名
本 日 出 席 者	20名
欠 席 者 数	5名
出 席 率	80.00%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者	5名
メイクアップ	1名
欠 席 者	4名
修 正 出 席 率	80.00% → 84.00%

●メイクアップ

熊谷（中津中央RC）

●欠席者

青木・矢頭・渡邊・川崎

◎ロータリーソング 四つのテスト

◎会長の時間 会長 江瀬一秀



皆さん、こんにちは。
今年も後1週間残すまでとなりました。

ゲスト卓話には、米山奨学会より、
ニマ様がお越しになっています。後
ほど御願いしまして、今日で私の年度の例会
が、半分終わるわけです。気分も半分、楽に
なりました。先週の3クラブ合同例会では、会
長・幹事、同じ意見でした。

一年を振り返り、一番変わったのは、政治、
経済ではないでしょうか。政党が入れ替わり
しましたが、不況は変わらず、まだ、来年度予
算は、迷走しています。

新築住宅、リフォームについては、エコポ
イントが付くようになりますが、来年の1月

11日以降、工事を着工した物件とありましたが
エコ住宅の新築については、12月8日以降に着
工した物件に限ったものですから、お客
様から、「うちは、エコポイントが付くのか」
と言われまして、調べると、大枠は出来たもの
の、中身は決まっておらず、最大30万円還元も、
現金ではなく、商品券か、プリペイドカードな
ど、交換対象も曖昧(あいまい)です。早く決ま
れば、工事対象として作業も進められるのに、
と思います。今の政治そのものだと思います

来年は、会員一同、良い年でありますように。

◎幹事報告

●例会変更

別府RC 別府東RC 別府中央RC

●週報受理

佐伯RC 湯布院RC

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

“ROTARY’S CHANGE IS IN YOUR HAND”



2009～2010年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei

ロータリーの未来は
あなたの手に

●報告事項

中津市安全安心まちづくり推進大会の開催についてご案内
ガバナー事務所より

「半期を振り返って」の会、開催のご案内

「2011～12年度ガバナーノミニ候補者推薦について」

「2012～13年度ガバナーノミニ候補者推薦について」

◎委員会報告

ロータリー財団委員会 梶原委員長

- ・12月19日(土)に熊本での研修会に辛島ガバナー補佐、江淵会長、私と3人で出席しました。

●岩淵会員お礼の挨拶

先日の母の葬儀には、父の時と変わらず、年末の多忙な時期にもかかわらず、御会葬いただきまして、誠にありがとうございました。

◎ニコニコボックス

奉仕プロジェクト委員会 社会奉仕担当

○梶原会員

米山奨学生のニマさん、今日はよろしく、岡野会員お世話ありがとうございます。

○岡野会員

米山奨学生のニマさん、よくいらっしやいました。

○八坂会員

卓話を聴きたかったのですが、所用で途中退席をします

○永松会員

12月16日に腰を痛めまして、無理をしたため、19日(土)の職業奉仕のセミナーをRCに入会して始めて欠席しました。

◎卓話

「チベットの難民キャンプについて」

米山奨学生 別府大学 国文学科4年 ニマ氏



私はインドに亡命しているチベット難民の第3世代です。私の祖父と祖母は1959年にインドに亡命しました。2ヶ月をかけてヒマラヤを越えてきました。今まで使っていたチベットのお札も使えなくなってしまいました。多くのチベットの難民はヒマラヤ山脈でダムや道路の工事を

しました。賃金は日払いで子供も仕事に出てぎりぎり1日の食糧をしか買えません。15年経っても住む家がなくてテント生活で仕事をしています。そこでドライラマ法王がこのままではチベットの文化がなくなってしまうと危機感を持ちました。そして、インド政府とヨーロッパ各国に支援をお願いして、チベットの難民キャンプを開設しました。インドとネパールの30ヶ所で難民キャンプができました。その中の一つは私が生まれ育ったコレガル難民キャンプです。ここは南インドのカルナタカで1974年に開設しました人口は5000人で面積は3000ヘクタールあり周りはたくさんの山に囲まれて、標高は3345フィートあります。平均の温度は20度で、とても過ごしやすい所です。主な所得は農業でトウモロコシを栽培しています。また家畜として牛を飼っていて牛乳を売ったり、糞を肥料としてとても役に立っています。

ここは5つの大きなお寺があり300人の僧侶が修行をしています。お坊さんの年齢は6歳から80歳までです。チベットの僧侶は結婚をしてはいけません。それは昔から家族だけのために考えるのではなく、生き物すべてのことを考えるためと信じています。僧侶はチベットの社会で一番尊敬されています。難民キャンプで人が病気になるかかったり、亡くなったりすると大勢の僧侶が家に向かいまですそして村民と祈ります。

学校は小1から高1までののが1つと、3つの幼稚園があります。全学生は800人ぐらいで50人の先生がいます。高1と高3は全国の試験に受からなくちゃいけないのです。そのために3分の1しか進学できないのです。高2からは二日をかけて大きなチベット学校に進学します。

コレガル難民キャンプは22の村で出来ていて、アルファベット順のAからVまでの名前をつけています。私が住んでいる村はU村です。U村は30世帯が住んでいます。村長は30世帯が1年ごとに交代して選びます。村長は自分の名前だけが書けたらいいです。また、年齢も20歳から70歳まで誰でもできます



子供たちにとってお正月はとても待ちどおしい日です。なぜなら、お正月には子供に新服着せる文化があります。お正月が終わったら2ヶ月のお祈りがあります。1番大きなお寺で、2ヶ月の間に22の村の家ごとにひとりが祈りをしに来ることになってます。朝の5時から5時まで500人が祈りをします。2ヶ月の祈りにお釈迦様のお誕生日も含まれます。

私は小1の時に絵本の中に着物を着ている少女を見ました。赤い着物とリボンの形の帯をした。初めてそんなきれいな民族服を見て、日本のことをもっと知りたいと思いました。高2年生にテストを終わって、結果を待っていました。チベット難民を支援してるインドの僧侶が日本に留学する生徒の募集をしていることを知りました。私は家族に留学したい気持ちを伝え、学校の成績を送りました。すぐに日本の静岡県のある寮制高校に編入して、「あいうえお」から勉強を始めました。1年後に日本人の生徒と一緒にクラスになりました。そして、大学受験の勉強を始めました。私は日本の文化を学びたいので文学系の大学を探しました。2006年4月別府大学国文学科に入学しました。別府大学には知り合いもなく、はじめはひとり暮らしだった。大学では講義にも、アパートに帰って買い物も1人行きました。1ヶ月後は同じ学年の留学生とたくさん友達ができました。その時はアルバイトを探していましたが全くありませんでした。とても悩んで友達に相談しました。友達の先輩にアルバイトを紹介してほしいとお願いしました。そして、大学に入学して半年後にバイトが見つかりました。生活が安定して大学の国際交流活動にも参加するようになりました。そこで生け花を教える先生に出会い、大学二年生の時から生け花教室に通うようになりました。また、大学駅で着付け教室の生徒募集を見ました。次の日見学に行ったら先生に着付けを習いたいとお願いしました。初めは道具が多く名前を覚えるのに苦労しましたが、先生と日本人のお母さんたちに、やさしく教えてもらって着れるようになりました。着物を着る時は、幼いころに憧れた着物を着れる喜びでいっぱいです。

大学では源氏物語の講義を取って、表現の美しさと平安時代の文化にすごく興味を持つようになりました。そして卒業論文は「源氏物語と花」を書くことにしました。大学を卒業して、大学院に行きたいと思っています。大学院では東洋を勉強して、仏教と一緒に繁栄した文化と歴史をインド、チベット、中国と日本を中心にして研究したいと思っています。将来はインドの難民大学の東洋史の先生になりたいです。また、大学で日本の文化センターを作って、日本の文化と伝統を教えたいです。

最後に、ロータリー奨学生になって卒業論文と大学院のための勉強に専念することができました。

ありがとうございました。

「ロータリーの未来はあなたの手に」

“ROTARY'S CHANGE IS IN YOUR HAND”